

「韓国併合」100年 今こそ平和と友好に向けて

歴史人権月間の趣旨: 人種主義等に関する国連特別報告者は日本の状況を分析し「最も甚大な表れ方をしているのは文化的・歴史的性質を有する差別である。」「コリアン・中国人コミュニティについては、こうしたマイノリティに対する差別の歴史的・文化的根深さが日本では認識されていない。」(国連総会提出D・ディエン国連特別報告者「日本公式訪問」2006.1)と指摘した。

在日朝鮮人の人権問題を 外国人として国際的な人権の趨勢から考える、過去の歴史的事実を知ること、が求められている。このような趣旨で戦後、初の試みとして2007年から「在日朝鮮人歴史・人権月間」を開催することにした。(過去3年間の参加者総数約1万3千人)



日時: 2010年9月18日(土)12時30分~19日(日)午前12時

場所: 八仙閣本店 大ホール (資料代1,000円.学生500円)

(福岡市博多区博多駅東2丁目7-7. T092-411-4141)

博多駅から徒歩約5分.福岡空港から車で15分.地下鉄10分



9/18 2010在日朝鮮人歴史・人権全国集会in福岡

「韓国併合」の問題点を新たな視点から検証し、今求められている課題を論議する。

写真展・ビデオ上映(12時30分)

報告 **国を失った日、朝鮮はなぜ植民地になったのか?** 康成銀(朝鮮大学校図書館長.教授)

報告 **今こそ平和と友好に向けて** 清水澄子(女性会議代表.平和フォーラム副代表.元参議院議員)

討議 (各地と参加者)

レセプション(参加費4,000円.他府県3,000円 事前予約必要.別紙FAXで)場所:八仙閣本店内

9/19 フィールドワーク

午前8時30分(集合)~12時 事前予約(JR「博多駅」筑紫口集合・解散) ムグンファ堂・飯塚地方(マイクロバス移動.バス代1,500円)



主催:「在日朝鮮人歴史・人権月間」全国実行委員会

共同代表: 清水澄子(朝鮮女性と連帯する日本婦人連絡会代表)、原田章弘(朝鮮人強制連行真相調査団日本人側共同代表)、床井茂(在日朝鮮人人権セミナー代表)、朴久好(調査団朝鮮人側代表)、柳光守(在日本朝鮮人 人権協会顧問)

事務局: (東京) 平和フォーラム(東京都千代田区神田駿河台3-2-11 総評会館1F T.03-5289-8222 F.03-5289-8223)

朝鮮総連中央本部「歴・人」担当(東京都千代田区富士見2-14-15 T.03-3262-7111 F.03-3262-7110)

(大阪) 空野佳弘法律事務所内(大阪市北区西天満6-7-4 T 06-6361-5488 F 06-6361-5486)

共催:「在日朝鮮人歴史・人権月間」福岡実行委員会 委員長 石村善治(福岡大学名誉教授)

事務局: 福岡市西区金武1041-1 中村元気宛 (T・F 092-811-5018 E-mail: nakamura926@eagle.ocn.ne.jp)

朝鮮総連福岡県本部「歴・人」担当(福岡市博多区下呉服町1-19 T 092-291-0051 F 092-291-0095)

在日朝鮮人歴史・人権月間全国＜福岡＞集会参加申込書

名 前		性別	男	女
都道府県名				
住 所				
電 話		F A X		
Eメールアドレ ス				
職業・団体等				

参加、および懇親会・フィールドワーク申し込み等につて

（表の枠内に をつけてください）

- (1) 参加費 （資料代 1,000円 学生500円）
- (2) 懇親会 （参加費 4,000円）
- (3) 歴史・人権フィールドワーク （参加費 1,000円、19日（日）9:00出発）

(1)集 会	9月18日(土)	・参加する	・参加しない
(2)懇親会	9月18日(土)	・参加する	・参加しない
(3)フィールドワーク	9月19日(日)	・申し込む	・申し込まない

締切 2010年 8月31日(火)

（送付先・問い合わせ）

郵送またはFAXで下記のところに送付してください。

〒819-0035 福岡市西区金武1041-1 中村元気宛

FAX・TEL(092)811-5018 Eメール nakamura926@eagle.ocn.ne.jp